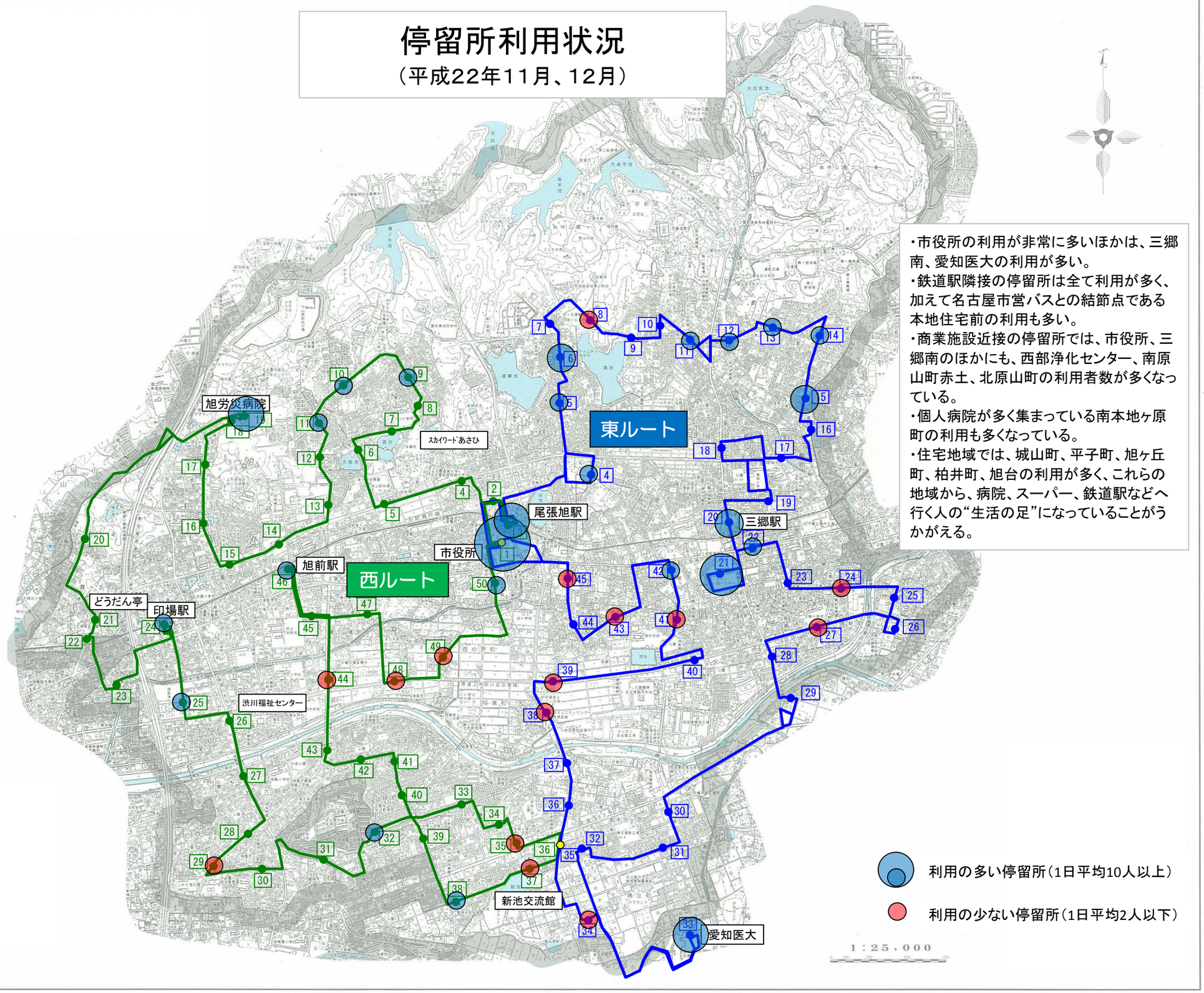
停留所利用状況

（平成22年11月、12月）



・市役所の利用が非常に多いほかは、三郷南、愛知医大の利用が多い。
・鉄道駅隣接の停留所は全て利用が多く、加えて名古屋市営バスとの結節点である本地住宅前の利用も多い。
・商業施設近接の停留所では、市役所、三郷南のほかにも、西部浄化センター、南原山町赤土、北原山町の利用者数が多くなっている。
・個人病院が多く集まっている南本地ヶ原町の利用も多くなっている。
・住宅地域では、城山町、平子町、旭ヶ丘町、柏井町、旭台の利用が多く、これらの地域から、病院、スーパー、鉄道駅などへ行く人の“生活の足”になっていることがうかがえる。